

記入例

高等部体験入学資料 学校用

※この資料は本校の入学が決定した時は、移行支援のための資料として使用します。入学前の移行支援会議の時、変更点を赤字で修正し再度提出をお願いします。本校に入学されなかった方の資料は年度末に破棄させていただきます。

記入者（ ）

- 1 学校名（ ）
- 2 学年・氏名（ ）年（ ）
- 3 学校での様子をお知らせください。

学 習 面	学習の状況について（読み・書き・計算・内容理解、言語理解、注意の集中等） ・ 文字の読み書きの実態（平仮名、片仮名、漢字の実態/小5程度の漢字の読みが8割程度、小4程度の漢字の書きが7割程度できる等） ・ 文章の読み・言葉の理解等の実態。作文（中1の国語の教科書を読むが、意味の理解は難しく小3程度の教科書であれば理解できる。5W1Hに沿った日記を書く等）の実態 ・ 計算の実態（繰り上がりのない一桁同士の足し算が暗算でできる等） ・ 時計・こよみ・お金・長さや広さ・重さ等の理解
	学習意欲・態度・得意・不得意教科等について ・ 興味のある学習・苦手な学習や好き嫌いによる意欲の状況等
	自立活動の内容
	教育課程（該当するものに○をつけてください） （ ） 知的障がい特別支援学校の教育課程 （ ） 中学校に準ずる教育課程（下学年適用を含む） ※中学校の教育課程の場合 ・ 適用している学年/週あたりの時間数の記載をお願いします。 ・ 未実施⇒未、交流学級で学習⇒交 <u>記載例：音楽（1年/2・交）</u> 国語（ / ）、数学（ / ）、社会（ / ）、理科（ / ） 英語（ / ）、音楽（ / ）、美術（ / ）、技術・家庭（ / ）、 保健体育（ / ）、自立活動（ ）
運 動 面	協調運動、運動技能、持久力等 ・ 好きな運動、苦手な運動 ・ 姿勢の保持等（体育座りは難しい。15分以上座ると姿勢が崩れてしまう等の実態。） ・ 運動制限・苦手な学習等
	食事、排泄、衣服着脱、清潔行動等 ・ 基本的生活習慣の定着状況等
身 辺 処 理 面	

社会性	社会的ルールを理解、コミュニケーション、友だち関係、集団行動 ・ 約束等の理解、友だちや教師とのコミュニケーションの取り方、集団参加の状況等
	ライフスキル（買い物、乗り物の利用、公共交通機関の利用など）
その他	障がい名等（診断された年月日）：
	障がいの状況（症状、服薬、配慮事項等）
	特別支援学級入級時期（入級の学級、学級の変更等詳しく） 小1 通級による指導（まなびの教室） 小4 自閉・情緒障害学級入級、中1 知的障がい支援学級入級
	学校及び関係機関における支援の内容と必要な環境
	前年度までの欠席の状況 （年 30 日以上欠席がある場合、学年と欠席理由を記載。なければ特になしと記載） 2 年：欠席 35 日（喘息による体調不良）
	今年度の欠席・遅刻・早退の状況 欠席 0 日・遅刻 5 回（喘息発作に伴う）体力が付き、欠席は減ってきている。 休み明けには遅刻することがある。（5 月 8 日現在）
	学校における将来に対する考え
	進路についての意見（本人・保護者・学校） 本人は、友だちと一緒に高等学校へ進学を希望。 保護者は、自立を目指し、琴の浦高等特別支援学校で寮生活の体験をさせたい。 学校は、特別支援学校への進学が望ましいのではないかと考えているが、保護者・本人の意見を聞きながら決定していきたい。
高等部に入学した際の通学方法（高等部は、路線バス・JR 等自力通学） （ ☒ ）路線バス （ ）JR （ ）徒歩 （ ）その他【 】 ※入学までにマナーの学習や乗り物に乗る練習をしておいてください	

4 作業学習で参加してみたい班に希望順①～③を記入してください。

ものづくり（ ① ）、農業（ ② ）、総合サービス（ ③ ）
--

資料について説明を受け、同意しました。白兔養護学校高等部へ情報を提供することに同意します。

体験用 保護者氏名 _____ 移行用 保護者氏名 _____